

近世人物誌

也ま新聞附録

江藤新平氏
 氏は佐賀三平の長子と云度、父の要地を以て、遠く方角を過し、刀下の厄とせり。其の昔人の知る所なきに、休むる未だの月を、吾等、拙い小舎に、花を、前朝治平二年二月廿日、新報の初号、發行の日、當時、彼の本局、を、江藤新平、一丁目、の、條野、新平、氏、の、宅、に、身形、を、送、り、手、交、す、る、一、言、更、來、り、て、本日、大、政、官、に、於、て、東京、日、新、報、を、題、せ、り、新聞、の、發行、の、間、發行、の、見、し、に、當、家、の、を、以、て、三、忠、告、を、度、事、の、て、來、り、今、日、の、新聞、紙、の、何、れ、を、并、し、者、多、か、た、け、ま、極、く、得、り、牙、の、貴、士、を、賞、し、可、足、る、也、然、し、世、の、進、む、連、て、取、路、を、進、む、に、の、新聞、紙、過、り、の、や、を、維、持、せ、ん、の、認、耐、し、者、を、増、加、せ、ん、也、然、し、一、年、に、上、年、此、三、小、報、其、を、大、報、に、改、め、ん、と、年、に、相、違、へ、其、他、改、米、の、新聞、を、立、本、報、に、懸、つ、て、水、を、流、す、子、本、報、に、對、し、者、の、志、を、あ、げ、て、八、明、朝、の、理、明、を、以、て、遠、く、を、送、り、て、其、の、意、を、順、路、に、送、り、て、増、加、せ、ん、也、
 一、年、に、對、し、七、日、の、江、藤、新、平、氏、に、對、し、て、餘、野、伊、藤、氏、に、對、し、て、仰、り、し、と、聞、く、大、新、報、の、の、故、に、小、報、野、新、報、の、日、報、自、ら、獨、り、狂、信、の、教、諭、を、一、事、脚、筋、の、筋、を、以、て、却、は、る、と、謝、り、し、た、也、
 一、年、に、對、し、六、日、の、江、藤、新、平、氏、に、對、し、て、謝、り、し、た、也、
 一、年、に、對、し、五、日、の、江、藤、新、平、氏、に、對、し、て、謝、り、し、た、也、
 一、年、に、對、し、四、日、の、江、藤、新、平、氏、に、對、し、て、謝、り、し、た、也、
 一、年、に、對、し、三、日、の、江、藤、新、平、氏、に、對、し、て、謝、り、し、た、也、
 一、年、に、對、し、二、日、の、江、藤、新、平、氏、に、對、し、て、謝、り、し、た、也、
 一、年、に、對、し、一、日、の、江、藤、新、平、氏、に、對、し、て、謝、り、し、た、也、



發行所

東京 京橋區 尾張町 武丁 尾張地

也ま新聞社

特選 奥隅 欣二 編輯人 中泉 政太郎

美 栄社

刀活圖